2章 SUKOYAKA栄養

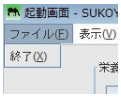
2-1 起動と終了

Windows版はデスクトップの「SUKOYAKA栄養」のアイコン をダブルクリックしてください。プログラムが起動します。

Mac版は「Finder」から「アプリケーション」を開くとJBBAフォルダにアイコンがあります。

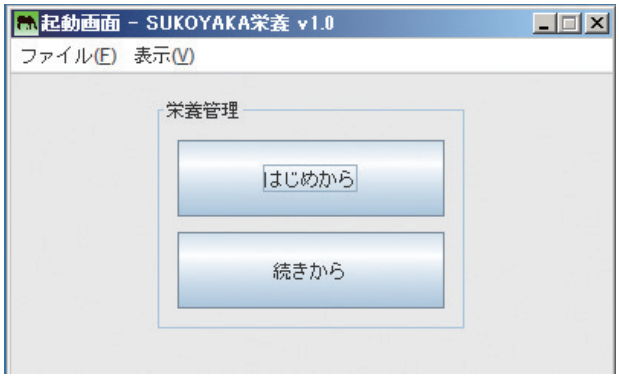
プログラムを終了するときは、画面右上の をクリックするか、メニューバーの「ファイル(F)」から「終了(X)」を選択すると、プログラムが終了します。

SUKOYAKA栄養には自動保存機能はありません。必要に応じて「保存」(⇨2-4-3：P20)が必要です。



2-2 起動画面

プログラムを起動すると起動画面が表示されます。



起動画面（画面上部の「v1.0」は本ソフトのバージョンナンバーです）

「はじめから」

新規に始める場合はここをクリックして開始します。

「栄養情報管理画面」(⇨2-4：P17)に移動します。

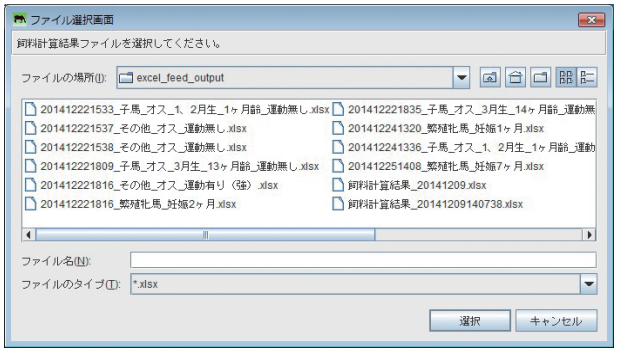
「続きから」

すでに作成されたデータの閲覧や、前回までに作成したデータの編集など、過去に作成したファイルを開く場合はここをクリックして開始します。

「ファイル選択画面」(⇨2-3：P16)に移動します。

2-3 ファイル選択画面

起動画面で「続きから」をクリックすると、この画面が開きます。



ファイル選択画面

読み込むファイルを選び、「選択」をクリックすると、「栄養情報管理画面」が開き、ファイルのデータが反映されます。

2-4 栄養情報管理画面

2-4-1 馬情報の入力

「子馬」「繁殖牝馬」「その他」のタブで計算する馬の種別を選択すると、目的に応じたパネルが表示されます。

1）子馬

必要情報を選択してください。

❶性別

❷生まれ月

❸ステージ

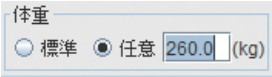
※24ヶ月以降については馬種別タブの「その他」を選択してください

❹運動

❺体重

初期状態では「標準」が選択され、「性別」「生まれ月」「ステージ」を基にした標準体重が表示されます。体重を直接入力する場合は、「任意」を選択してください。

標準選択時



任意選択時

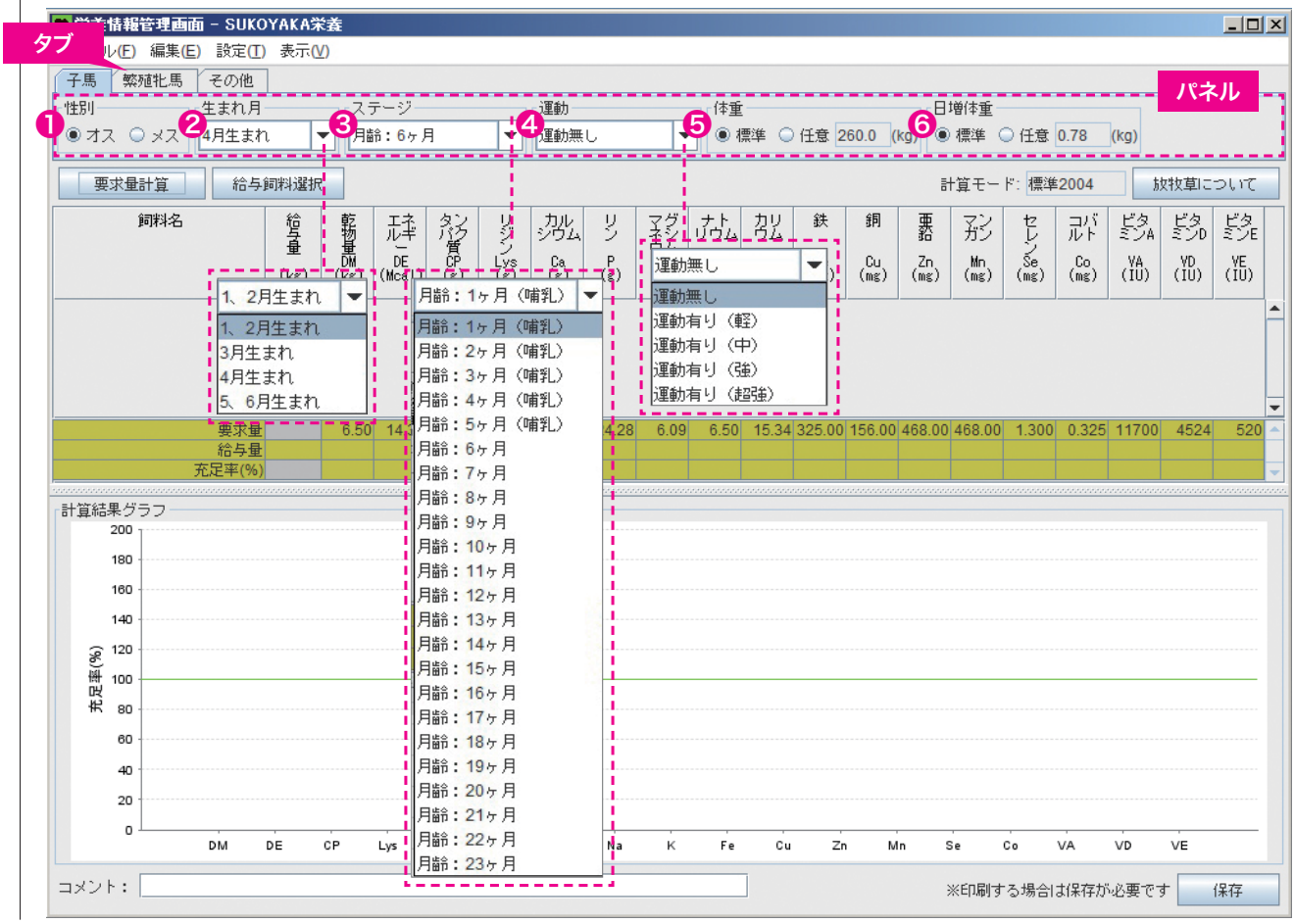
❻日増体重

初期状態では「標準」が選択され、「性別」「生まれ月」「ステージ」を基にした平均日増体重が表示されます。日増体重を直接入力する場合は、「任意」を選択してください。

標準選択時

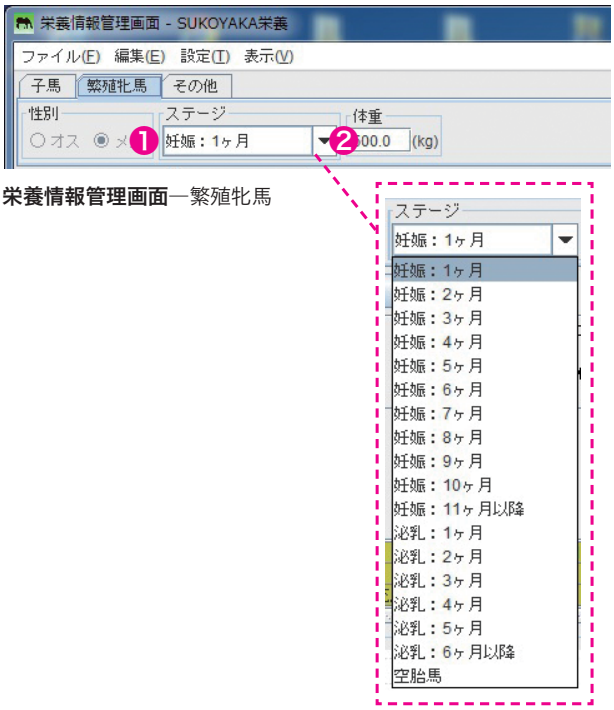
任意選択時

※注意：「はじめから」より開始し、❺体重および❻日増体重の標準を選択した場合、保存したデータを「続きから」で開くと、体重は任意に示されます。
その状態から❶～❹の条件を変更する場合は、改めて標準を選択してください。



2-4 栄養情報管理画面—子馬

2）繁殖牝馬



栄養情報管理画面―繁殖牝馬

必要情報を選択してください。

❶ステージ

繁殖牝馬のステージを選択します。

「空胎馬」の要求量は馬種別「その他」の「運動無し」と同じ設定で計算されます。

❷体重

妊娠期繁殖牝馬の飼料計算のために入力する体重は、実測体重を入力します。（通常の「標準2004」モードの場合。）

3）その他の馬

24ヶ月齢以降の育成馬、競走馬、乗馬等

栄養情報管理画面―その他の馬

必要情報を選択してください。

❶性別

❷運動（⇨4-1 Q3：P36参照）

❸体重

❹環境

飼養環境が「高温多湿」の場合はチェックを入れます。本州の6～9月頃の気候を「高温・多湿」と考えています。馬は運動時に、ナトリウム、塩化物、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどの電解質を汗や尿から失います。当ソフトでは「運動有り」の馬で、環境「高温多湿」を選択すると、ナトリウム、カリウムの養分要求量が増加します。

2-4-2 給与飼料計算

馬の情報を基に必要な養分要求量を計算し、画面にデータを表示します。

また、馬のデータと計算結果を基に充足率のグラフを表示します

1) 要求量計算

❶ 要求量計算 をクリックすると、馬の情報を基に養分要求量を計算し、❹給与飼料テーブルの「要求量」欄に計算結果を反映します。

※馬情報を変更した際、変更内容を反映させるにはこのボタンを押す必要があります。

2) 給与飼料選択

❷ 給与飼料選択 をクリックすると「給与飼料選択画面」(⇨2-5：P21) に移動します。

「給与飼料選択画面」で選択した飼料は❹給与飼料テーブルに反映されます。

3) 放牧草の採食量を計算する

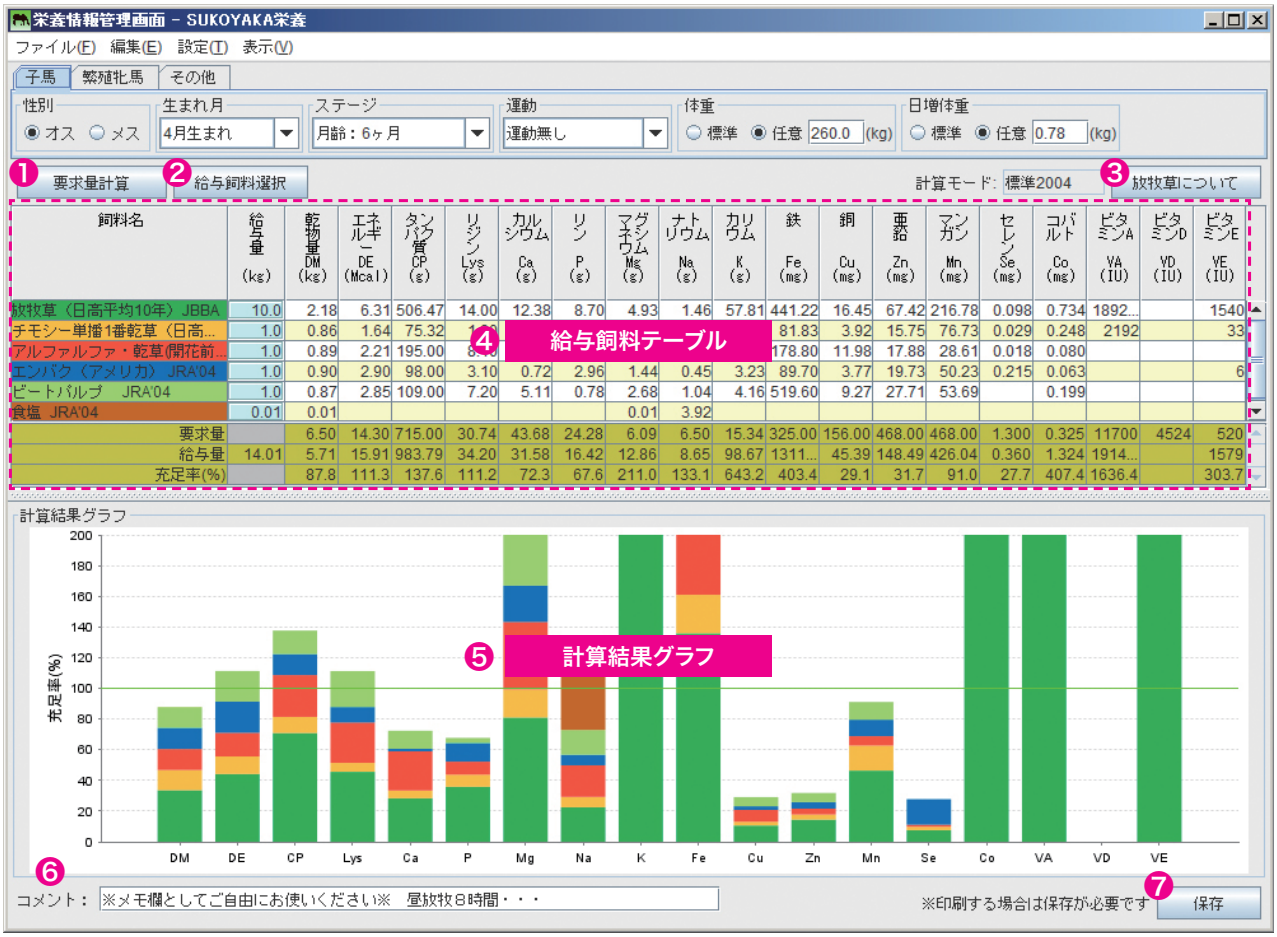
❸ 放牧草について をクリックすると「放牧草計算画面」(⇨2-7：P23) に移動します。

このボタンは「子馬」の飼料計算時にのみ表示されます。

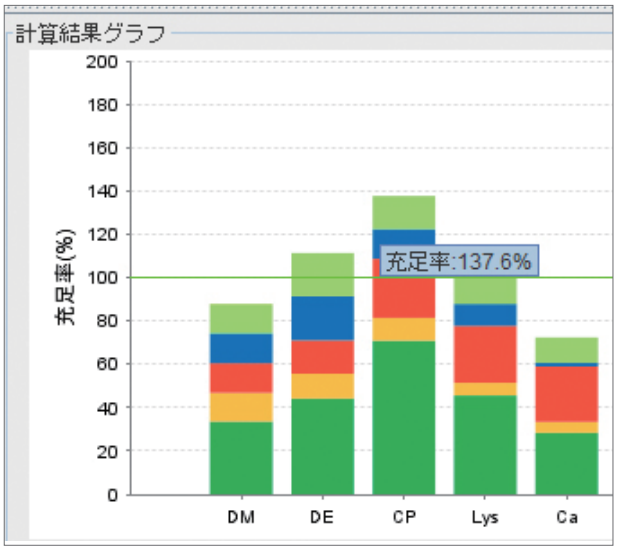
4) 給与飼料テーブル

飼料名	給与量 (kg)	乾物量 DM (kg)	エネルギー DE (Mcal)	タンパク質 CP (g)	リジン Lys (g)
放牧草（日高平均10年）JBBA	10.0	2.18	6.31	506.47	14.00
チモシー単播1番乾草（日高...	1.0	0.86	1.64	75.32	1.80
アルファルファ・乾草(開花前...	1.0	0.89	2.21	195.00	8.10
エンバク（アメリカ） JRA'04	1.0	0.90	2.90	98.00	3.10
ビートパルプ　JRA'04	1.0	0.87	2.85	109.00	7.20
食塩 JRA'04	0.01	0.01			
要求量		6.50	14.30	715.00	30.74
給与量	14.01	5.71	15.91	983.79	34.20
充足率(%)		87.8	111.3	137.6	111.2

❹飼料計算テーブルに選択した飼料の一覧および成分量、飼料成分ごとの要求量、給与量、充足率が計算されます。



5) 計算結果のグラフ表示



❹給与飼料テーブルの充足率は飼料ごとに色分けされ、❺計算結果グラフに表示されます。

グラフ上にマウスカーソルを置くと充足率が%表示でポップアップ表示されます。

6) コメントの入力

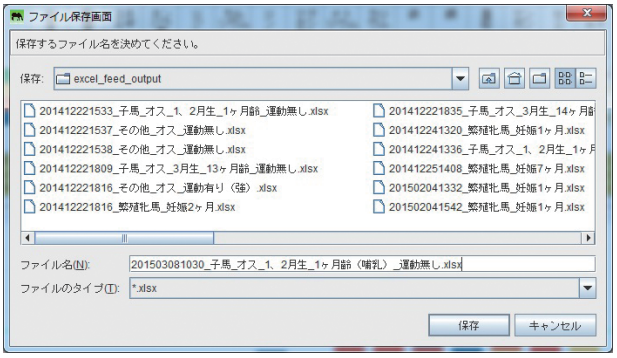
❻に最大40文字までコメントを入力できます。

飼養状況、健康状態、栄養計算上のメモなどご自由にお使いください。

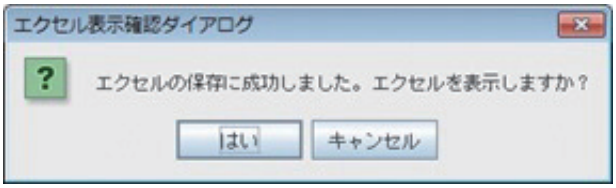
文字数オーバーの状態で保存すると、コメント欄が赤色になり保存できません。

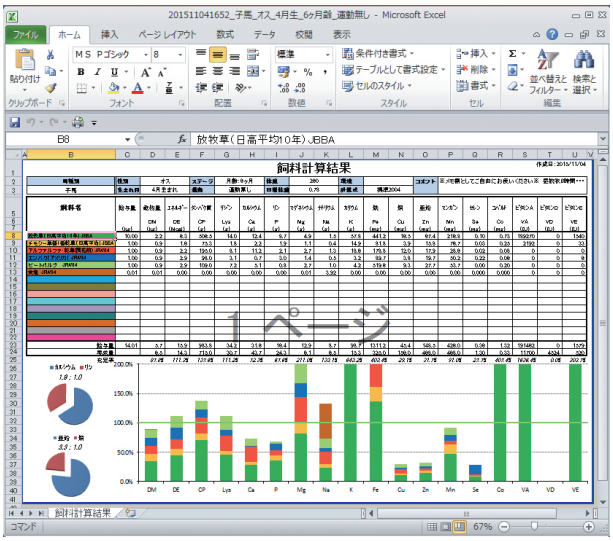
2-4-3 保存・印刷

「栄養情報管理画面」(⇨2-4-2：P19) の❼ 保存 をクリックすると飼料計算内容をエクセルファイルに保存できます。



保存完了すると「エクセル表示確認ダイアログ」が表示されます。「はい」をクリックすると、エクセルを起動してファイルが開きますので、印刷はこちらから行ってください。





※注意：エクセルに表示されたグラフは貼り付けられたものです。変更できません。

エクセル表示される「カルシウム：リン」「亜鉛：銅」の比率は4-1 Q5 (⇨P39) を参考ください。

2-5 給与飼料選択画面

ここでは、給与飼料計算で使用する飼料銘柄を選択します。

1) 給与する飼料を選択する

❶飼料グループ一覧に飼料グループ名と飼料銘柄を表示しています。

をクリックすると、そのグループ内の飼料を展開することができます。

※飼料グループ名をダブルクリックしても飼料を展開します。

初期設定の飼料グループ

・粗飼料　・濃厚飼料（配合）　・濃厚飼料（単体）

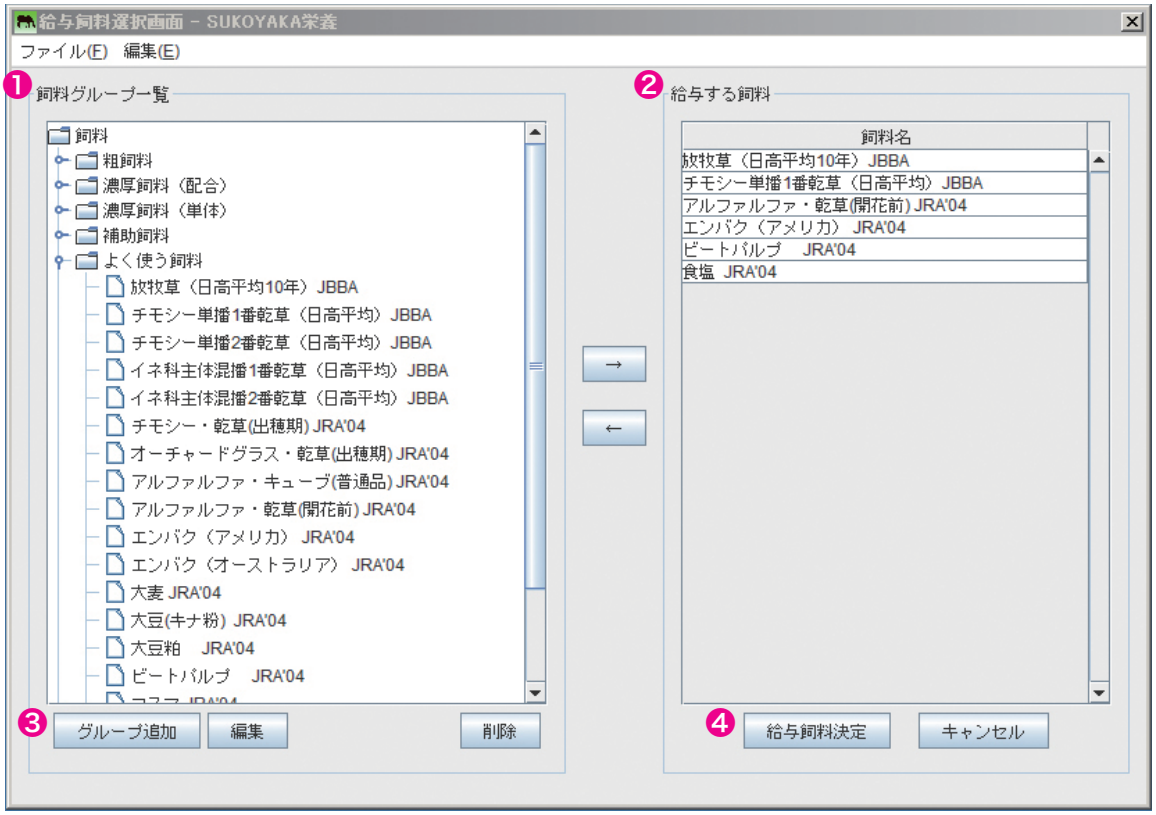
・補助飼料　・よく使う飼料　・オリジナル

飼料の定義、掲載順序、略称の意味等は4-1 Q6(⇨P39)を、グループの追加、オリジナル飼料の作成は4-1 Q7(⇨P40)を参照ください。

❶「飼料グループ一覧」の飼料を選択して、ダブルクリックまたは、→ のクリックで、❷「給与する飼料」に表示されます。15種類まで選択が可能です。

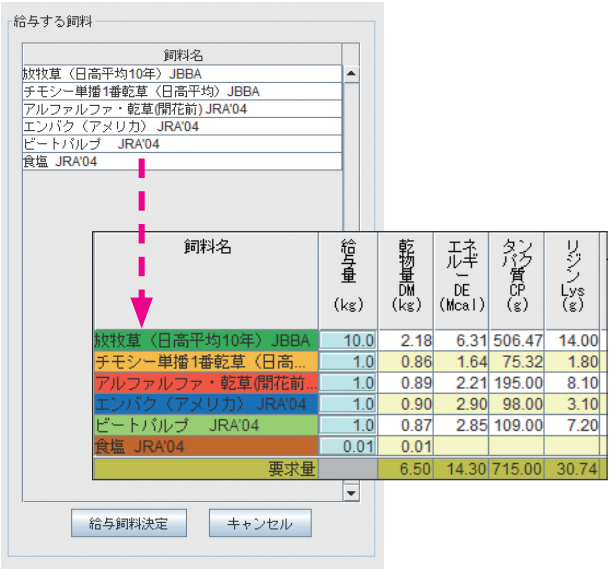
グループを選択して、→ をクリックするとグループ内の飼料がすべて飼料欄に表示されます。

選択した飼料を削除する場合は、❷「給与する飼料」の飼料名を選択して、ダブルクリックまたは、← のクリックで削除できます。



2) 給与飼料の決定

❹ 給与飼料決定 をクリックすると「栄養情報管理画面」(⇨2- 4：P17) に戻り、選択した給与飼料がテーブルに反映されます。



3) グループの追加、編集

❸ グループ追加 を押すと、「飼料グループ編集画面」(⇨2-6：P22) で飼料グループの追加と編集が行えます。

↑2-5

2-6 飼料グループ編集画面

「飼料グループ編集画面」では、「給与飼料選択画面」(⇨2-5：P21) で表示する、飼料のグループの新規作成、内容の編集ができます。

当編集画面で作成したグループはソフト上での仮想グループとなります。

1) グループ名の入力

❶グループ名欄には任意のグループ名を入れます。

※必ず入力してください。

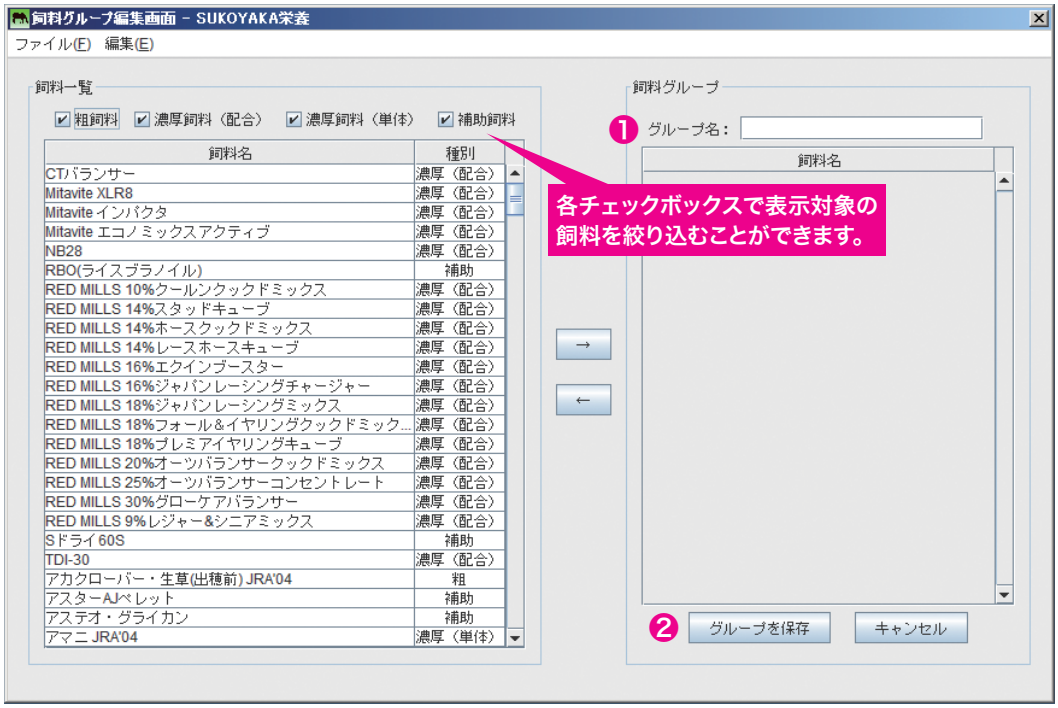
(40文字まで：例)「JBBAファーム子馬用飼料」)

飼料の選択、削除は、「給与飼料選択画面」(⇨2-5：P21) と同様に行います。

2) グループの保存

❷ グループを保存 をクリックするとグループ名欄に記載されたものをグループ名として保存され、「給与飼料選択画面」(⇨2-5：P21) に戻ります。

なお、当グループで編集したグループは他へのデータ移行ができません。他への移行のためにはエクセルを利用してグループを作成してください。4-1 Q8 (⇨P42) を参照して下さい。



2-7 放牧草計算画面

子馬の放牧中の牧草採食量計算機能です。

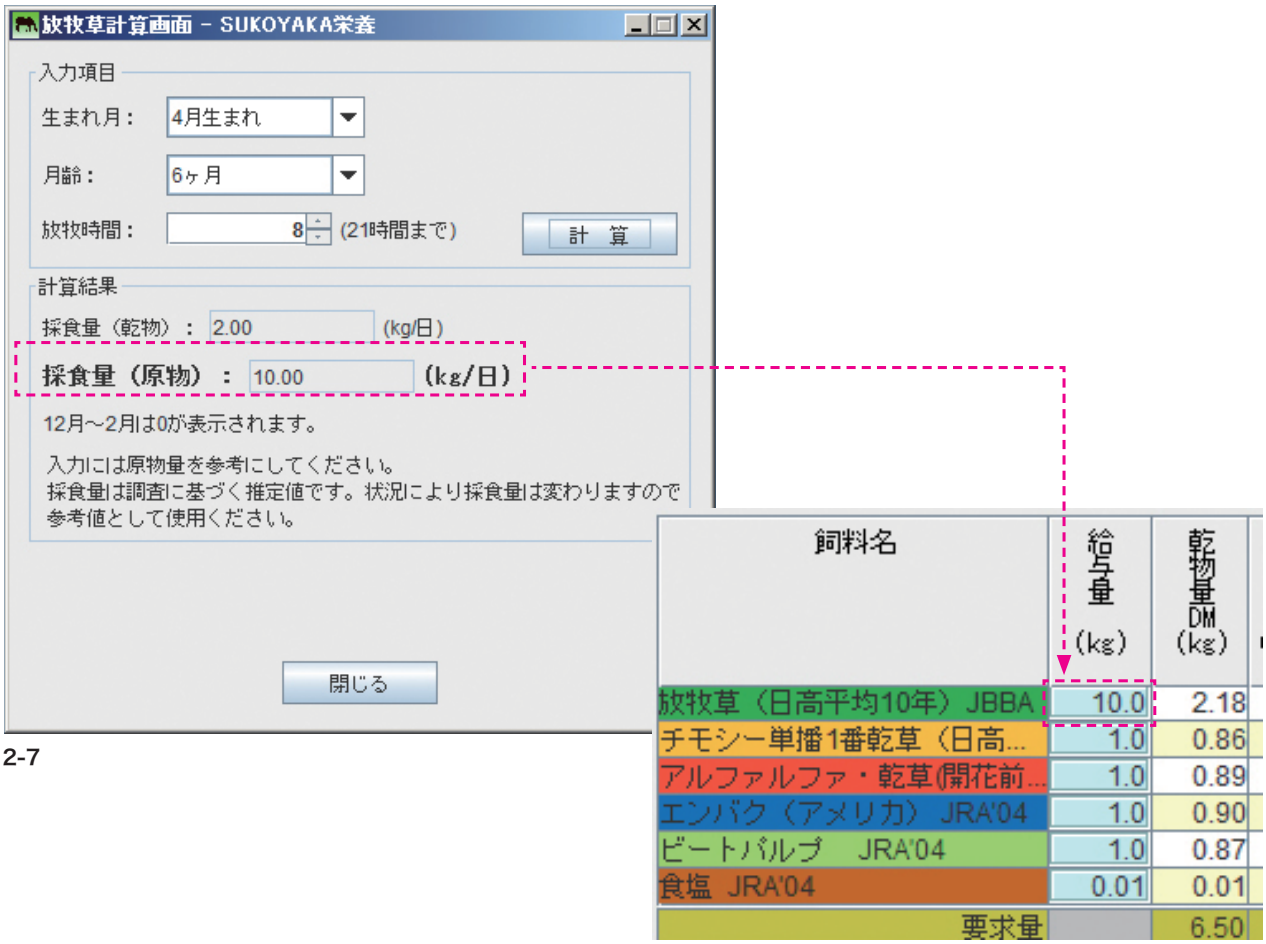
馬種別「子馬」の選択時に、「栄養情報管理画面」(⇨2-4-2：P19) の❸ 放牧草について をクリックするとこの画面が開きます。

ここでは「栄養情報管理画面」で入力する放牧草の給与量（採食量）の参考値を計算することができます。

「生まれ月」「月齢」「放牧時間」を選択してを 計 算 クリックすると入力項目の情報を基に採食量の目安が計算されます。

給与飼料テーブルの給与量入力欄には「採食量(原物)」の値を入力します。

※生まれ月と月齢から計算された12月～翌年2月に相当する時期は、放牧地に放牧草がないものとし、０が表示されます。



2-7